

# 飛翔 HISYOU スローガン 世界で一番通いたい学校

## 〈めざす生徒像〉

自主：正しく判断し主体的に行動する生徒  
 協調：信頼し助け合い、思いやりと感謝のある生徒  
 責任：責任を自覚し、最後までやり抜く生徒  
 勤勉：喜びを感じながら、主体的に学ぶ生徒  
 健康：逞しく生きるための意志や体力を持つ生徒

令和3年10月12日  
 枚方市立長尾中学校  
 校長通信 第24号

## 2学期中間テストが終わりました。

3年生は7日(木)・8日(金)の二日間、1・2年生は6日(水)～8日(木)の三日間、2学期中間テストが行われました。2学期が緊急事態宣言の中始まって40日余り。緊急事態宣言はようやく10月に解除されたものの、コロナ感染予防のため、授業やクラブ活動そして文化祭に制限を課しながらの学校生活でした。その中で行われた定期テスト、今週は結果が返ってきていると思いますが、いつも言うように見直しが大切です。定期テストは学習の定着度を計るためのものです。「何ができたのか」だけでなく「何ができなかったのか」を必ず確認し復習するようにしましょう。



3年生は2学期が始まり、大阪府チャレンジテストと実力テスト(1回目)があり、そして今回の中間テストで3度目のテストとなりました。朝の登校指導をしていると「もうテスト嫌やー!」と言いながら登校する3年生がいました。でも、中学から高校・大学、そして社会人になってからも、入学や入社するだけでなく、資格を得たりキャリアアップする度にテストは存在します。そして「勉強しなくては!」という気持ちがあるからこそ「テストは嫌だ!」と思うのです。「勉強しないといけない」と思う気持ちはすばらしいことです。これからの長い人生、必ずやりたいことが見つかります。やりたい事が見つければ、それを手に入れるための勉強やテストは絶対にやる気が出ます。それまでは苦しい時期もあると思いますが、誰もが経験することです。テストのプレッシャーに負けないで、自分のやるべきことを継続しながら、前を向いて乗り越えて下さい。11月2日には実力テスト(2回目)が予定されています。

## 第1回選挙管理委員会が行われました。



生徒会長	1名	体育委員長	1名
副会長(2年)	1名	文化委員長	1名
(1年)	1名	厚生委員長	1名
書記(1年)	1名	図書委員長	1名
代議員長	1名	放送委員長	1名

中間テストの最終日となる8日(金)、管理棟会議室で「第1回選挙管理委員会」が行われ、生徒会選挙に向けての仕事内容と今後の日程の確認が行われました。第44期生徒会役員選挙は、11日(月)の告示で立候補が受け付けられ、19日(火)の公示から選挙運動が始まります。そして27日(水)6限目に生徒会役員選挙が行われます。

生徒会活動は全生徒を会員として組織され、様々な行事や委員会活動等を通して自分たちの学校生活の充実・発展と自治意識の向上をめざすために、生徒が自発的に行う活動のことです。これまで長い歴史と伝統を持つ長尾中学校生徒会ですが、近年の生徒数減少に伴い現在15名で組織される生徒会役員を、次回から10名に統合することとしました。役員一人の仕事量が今までより増えることとなりますが、全生徒が安心して楽しく学校生活を送るために、ボランティア精神に富むやる気いっぱいの立候補者がたくさん出ることを願っています。

## 管理棟照明がLED化

管理棟の照明設備はこれまで2階職員室と廊下のみLED照明となっていました。この度、理科室・美術室・音楽室などの特別教室および1・3・4階廊下の蛍光灯を全てLED化して頂きました。(校長室もLED照明になってたいへん明るくなり嬉しいです。)

LED照明は優れた特性を数多く持っています。蛍光灯は使用時間の経過と共に暗くなり、不快なチラつきと電氣的なノイズを発生させますが、LEDならこのようなチラつきやノイズを出しませんので、安定して明るい教室を長期間維持できます。また、蛍光灯と比べ、LEDは約200分の1の紫外線しか出ないので生徒の目の健康を守るとも言われています。紫外線がほとんど出ないという事は、もし夜間に窓を開けたままにしても蛍光灯のように虫を集めない、という特性もあるようです。

2学期末には体育館照明のLED化工事も予定されています。工事期間中は体育館が使えなくなりますが、そこはしばらく我慢してくださいね。



# 今年のノーベル物理学賞に真鍋淑郎さん 50年以上前に“地球温暖化”影響を予測



今年のノーベル物理学賞にアメリカ・プリンストン大学上席研究員の真鍋淑郎さん（90）が選ばれました。真鍋さんは地球温暖化研究の先駆的存在で、1950年代末からアメリカにわたりコンピュータを用いて気候の変動を分析する研究分野を開拓しました。その後、二酸化炭素濃度の上昇が大気や海洋に及ぼす影響を世界に先駆けて研究し、地球の気候を物理的にモデル化し変動を定量化して、現代の地球温暖化予測の枠組みを築きあげたそうです。簡単に言うと、「二酸化炭素が増えると地球温暖化が進むのだ。」という、今では誰もが知っていることを世界で初めて数値で証明した人です。

世界各地でおこる干ばつや洪水など地球温暖化によると思われる異常気象を懸念する者として、また元理科教師（物理は苦手でしたが…）として、私は今回の受賞をたいへん嬉しく思うとともに、「気象学と物理学を組み合わせる」ことを60年も前に発想されていたのには驚かされました。真鍋さんが手掛けた気候を予測する数値モデルは、これまで多くの研究者によりどんどん進歩し、現在はその気候モデルの予測通りに気候変動が進んでいるそうです。一刻も早く予測をもとにした、グローバルな（世界が一致した）地球温暖化防止対策が必要です。

真鍋さんの発言からは研究に対する強い信念が感じられると共に、妻の信子さんへの感謝から、その気さくな人柄が伺えます。いくつか紹介します。

- 「60年にわたって研究を続けてきた原動力は好奇心だ。」  
日本の現状については「以前に比べて好奇心からの研究が少なくなっている。」
- 「We should do our best to minimize climate change.」  
（気候変動を最小限に抑えるために、我々は我々ができる最善を尽くすべき）
- 和食や中華といった奥様の手料理を毎日楽しみ、子育てで心配することなく研究に集中できたというエピソードを紹介された後、「食事に関しては最も恵まれた人間だ。妻には感謝している。」
- 車の運転に関するエピソードを披露。考え事を始めると道路標識が目に入らなくなり危険なため、信子さんに運転を頼んだことで「100%の注意を研究に注ぎ込むことができた。」と笑顔に。

## 生徒の新型コロナウイルス感染が判明した場合の対応について

- 生徒に陽性者がでた場合について、文科省のガイドラインを受けての主な変更点をお知らせします。
- ◇生徒に陽性者がでた場合、疫学調査（濃厚接触者特定）の期間中は基本「学級閉鎖」とします。
  - ◇学級閉鎖の間は、そのクラスの生徒は「部活動停止（公式大会への出場も不可）」となります。
  - ◇陽性者の所属するクラブの活動については、それまでの活動状況を学校と市教委で判断し、活動の継続か停止かを決定します。
- ※緊急事態宣言は解除にはなりませんが、引き続き感染症防止対策を宜しく願います。  
※発熱、喉の痛み、倦怠感等、コロナ感染が疑われる症状がある場合は登校を控えるよう願います。

## 今年度体育祭について

11日（月）の1・2限目に1年生、5・6限目に3年生が、22日（金）開催の体育祭に向け予行練習を行いました。（2年生は14日の3・4限に予定されています。）

昨年の体育祭はコロナ禍の影響で、学年別に2時限で行ったため、3学年が縦割りで3つのブロックに分かれて競い合うのは2年ぶりとなります。コロナ感染防止の観点から、校内での保護者の観覧については以下の点にご留意下さい。

1. 各家庭1名でお願いします。
2. 受け付けは朝8時30分から行います。  
「保護者証」、氏名記入した「パンフレット」をお持ちください。
3. マスクの着用と検温・手指消毒にご協力願います。
4. 車での来校はご遠慮ください。特に、近隣のデイリー駐車場に停めての来校は絶対にやめて下さい。

## クラブ成績紹介

本校陸上部が以下の大会で優秀な成績を収めたので紹介します。よく頑張りました。

【大会名】大阪中学校総合体育大会 陸上競技の部

【日時】令和3年10月10日（日）

【会場】ヤンマーフィールド長居

【種目】男子1年生100m

【氏名】1年2組 吉井 兵伍

【結果】

予選 12秒08 (+0.3)

準決 11秒93 (+1.5)

決勝 11秒99 (-0.7) 第2位

